

長野県南牧村における出張所窓口業務の市場化テスト

1 特徴

公共サービス改革法に基づき、特定公共サービス（第34条）の業務について、市場化テストを実施した全国初の事例。

公共サービス改革法を使うことにより、これまで出張所に勤務していた公務員を引き上げ、公務員のいない出張所で「窓口6業務の受付及び引き渡し」の業務を平成20年6月から民間に委託している。

2 村の概要、担当窓口

長野県南佐久郡南牧村（みなみまきむら）：長野県東部八ヶ岳山麓に位置する
人口 3,373人、職員数 55人（平成20年4月1日現在）

本件の担当窓口：南牧村役場住民課 0267-96-2211

3 市場化テストの概要

(1) 対象業務

- ・窓口6業務（戸籍謄抄本等、戸籍の附票の写し、住民票の写し等、外国人登録原票の写し等、印鑑登録証明書、納税証明書の交付にかかる請求の「受付及び引き渡し」）
 - ・申請書の受付（福祉医療費支給申請、高額療養費支給申請、人間ドック等補助申請、チャイルドシート補助金申請）
 - ・届出書等の受付（児童手当現況届の受付、農業者年金現況届の受付、村営住宅入居者収入申告書の受付、図書館の本返却）
- 申請書等に不備があった場合、本庁担当者が申請者に直接連絡

(2) 委託期間

- ・平成20年6月1日～平成23年3月31日（2年10ヶ月）

(3) 入札方法、入札結果

- ・民間競争入札（総合評価一般競争入札）
- ・契約総額 14,620千円（34ヶ月） <年間 5,160千円>
- ・これまで野辺山出張所には3人の村職員（うち2人は期間限定）が配置されており、年間 1,700万円ほどの人件費がかかっていた。
- ・設定された質「各種証明書交付請求書等の適正な受付、及び各種証明書等の適正な引渡し」

(4) 委託業務開始までのスケジュール

- H.20.2.18 官民競争・民間競争入札制度(市場化テスト)の実施に関する方針 公表
- H.20.3.21 南牧村公共サービス改革審議会の設置に関する条例 施行
- H.20.3.24 南牧村公共サービス改革審議会(第1回)開催
- H.20.3.28 南牧村公共サービス改革審議会(第2回)開催
- H.20.4.4 入札公告
- H.20.4.11 入札説明会
- H.20.5.2 提案書提出期限
- H.20.5.9 入札書提出日
- H.20.5.12 南牧村公共サービス改革審議会(第3回)にて落札者を決定(株式会社南牧村振興公社)
- H.20.5.13 契約に関する議会の議決、契約の締結
- H.20.6.1 委託業務開始

(5) 市場化テストを実施した理由

出張所の窓口業務が法に基づく市場化テストを実施することにより民間委託可能となる

- ・出張所の職員減、人件費削減

民間委託によるメリット

- ・効果的、効率的かつ適正な職員配置が可能
- ・公共サービスの質の維持向上
- ・雇用の拡大